

大村ひであき

★人が輝くあいち★

★ジブリパークを2022年に実現!

★「リニア大交流圏」の形成 ~首都圏・中京圏で5千万人のメガ・リージョンを!

リニア新幹線。名古屋駅スパーターミナル化。高速道路・鉄道ネットワーク。
中部国際空港の2本目滑走路。港湾国際競争力強化。住みやすさ日本一あいちの発信。

★「産業首都あいち」~国際イノベーション都市へ

国際展示場「Aichi Sky Expo」(9万m²)開業と国際的なMICEの誘致・創出。スタートアップ・エコシステムの形成。
世界一の集積・自動車産業のイノベーション、CASEへの対応。R&Dの拠点整備。自動運転、次世代自動車の普及。
MRJ・ロケット等、アジアNo.1の航空宇宙産業の集積強化。ロボット・AI、ICT、健康長寿、環境、エネルギー、
中小企業の活性化。商店街の活性化(集客・販売力向上、コミュニティ機能強化等)。

「産業空洞化対策減税基金」による企業立地・研究開発等への支援。金融・政策減税の強化。

中部最大の農業県・愛知の力をパワーアップ。農林水産業の振興。

★「すべての人が輝くあいち」~子ども、若者、女性、高齢者、障害のある人など、全ての人が活躍

教育立県あいち、人財創造あいち。女性の活躍促進。子ども・子育て支援。医療・福祉・介護の充実。日本一健康長寿あいち。

障害者福祉でノーマライゼーション推進。認知症対策(オレンジタウン構想)を推進。

産業人材の育成、若者・女性・高齢者・障害者の雇用拡大。

2019・2020技能五輪・アビリンピック、2023技能五輪国際大会の誘致。



日本一元気な愛知
日本の未来をつくる!
リニア 産業首都 ジブリパーク



プロフィール

1960年、愛知県碧南市生まれ。西尾高校、東京大学法学院卒。農水省を経て、1996年に衆議院議員初当選(当時36歳)。
2000・2003・2005・2009年連続5期当選。
2001 経済産業大臣政務官
2002 内閣府大臣政務官
2005 自民党愛知県連会長(～2009)
2006 内閣府副大臣(金融・経済財政)
2008 厚生労働副大臣
2010 衆議院決算行政監視委員長
2011 愛知県知事
2015 愛知県知事再選

★観光あいち・魅力発信、文化芸術都市、スポーツ王国あいち

★あいちのグローバル展開

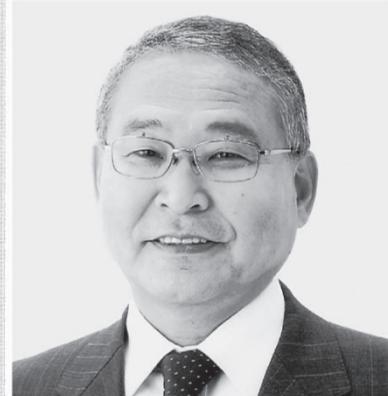
★安全・安心なあいち

★環境首都あいち

★地方分権・行財政改革、東三河の振興



大村ひであき



はたらく人と市民運動の共同候補
革新県政の会(無所属)

くれまつ佐

誰もがふつうのくらしができる くらし第一の愛知県政へ転換

いま、ふつうのくらしをしていくのが大変な時代になっています。

この20年間、給料は減るのに、税金・社会保険料があがっています。「子どもの貧困」「下流老人」などと言われるように、困っている人が増えています。県民のくらし優先のため豊かな財政力を使う県政に、期待が広がっています。

くれまつ佐一はこういう人

1956年生まれ。名古屋大学理学部卒業・日本福祉大学大学院修士課程修了。めいきん生協職員、愛労連議長。
外国人実習生支援、反貧困、原発ゼロ、奨学金改善、カジノNOなどの運動に参加。働く人と市民運動の共同につとめる。家族:現在は妻と二人ぐらし(子どもは独立) 趣味:料理、ベランダガーデニング。

私たちも推薦します

- 池住 義憲 元立教大学大学院教授
- 宇都宮健児 弁護士、元日弁連会長
- 小野万里子 弁護士、セイブ・イラクチルドレン名古屋
- 北村 栄 脱原発弁護団団長
- 具志堅邦子 愛知沖縄会議
- 小中陽太郎 作家、元日本ペンクラブ専務
- 沢田 昭二 名古屋大学名誉教授
- 田邊 準也 めいきん生協(現コープあいち)元専務理事
- 田巻 紘子 弁護士
- 土井 敏彦 医師、革新県政の会代表常任理事
- 西 英子 ともに市民運動をすすめる友だち

推せん 日本共産党
新社会党
緑の党・東海

新しい県政で教育・医療・福祉の「下位」脱出を!

子ども、高齢者、障害者、住民のくらし優先に

①子どもの医療費無料制度拡大

県の補助を、通院もすぐに中学卒業まで拡大(50億円)、市町村と協力して18歳まで拡大

②国保料引き下げ

打ち切った補助金の最高額28億円をすぐに復活、国へ国庫負担増額を要求し、1人1万円の引き下げをめざす

③公費負担を増やして介護保険料を引き下げ

どの子も大切にする教育を拡充

①ゆきとどいた教育へ。35人学級を、全学年に拡大(96億円)

②冷暖房設備は公費負担で。校舎・トイレ等の整備

③私学助成制度の充実

「ものづくりあいち」を生かし地域経済の活性化を

①自動車生産等で磨き上げた中小企業の技術活用を応援

②防災・福祉等のため、住宅リフォーム助成制度の創設

③食の安全、農林水産業の支援

若者、女性が元気に働く愛知に

①最低時給千円以上を含め、公契約条例を改善

②働く女性への均等待遇、保育・学童保育の充実

③外国人労働者支援、多文化共生社会の推進

住民税の約4割は愛知県へ

みなさんが納める住民税の約6割は地元市町村、約4割は愛知県への税金です。

標準的な税率の25%は各自治体が自主的に使える財源です。愛知県は税率が多いので、他府県と比べてゆとりがあります。

教育にかける児童・生徒一人当たりの予算(47都道府県中)

小学校	45位
中学校	47位
高等学校	44位
特別支援学校	46位

人口10万人あたり(47都道府県中)

一般病院のベッド数	45位
看護師数・准看護師数	41位

65歳以上人口10万人あたり(47都道府県中)

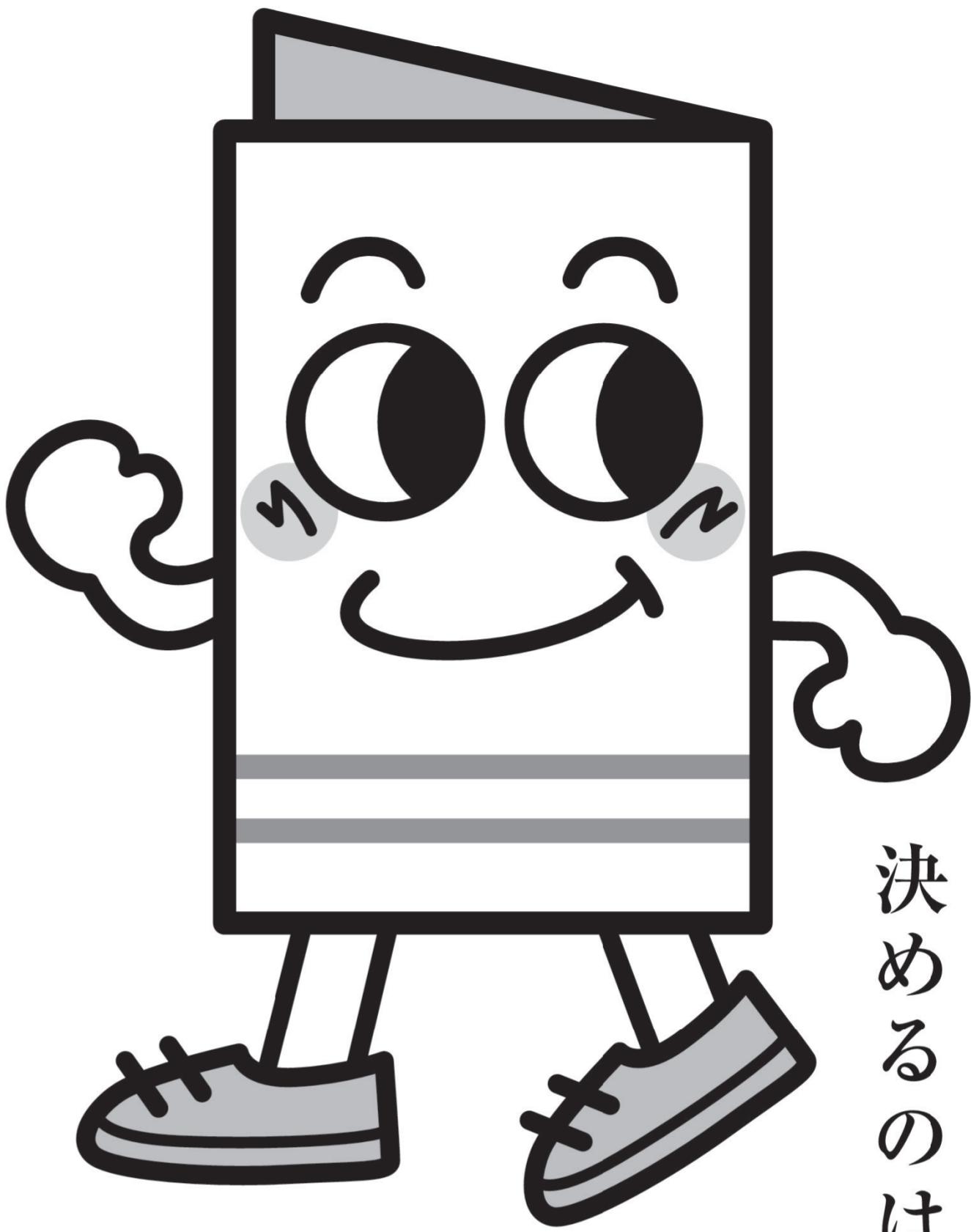
特別養護老人ホーム数	47位
------------	-----

総務省「統計で見る都道府県のすがた2018」より

全国トップ水準の財政力を

大型開発優先ではなく、教育・医療・福祉を第一に

愛知県知事選挙



イッピヨウくん

投票日

2月3日

投票時間／午前7時から午後8時まで

投票時間は、離島・山間地等の一部の投票所では異なります。

期日前投票は2月2日(土)まで

投票日に予定のある方は、「期日前投票制度」をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村の選挙管理委員会におたずねください。

この選挙公報は、愛知県知事選挙特設ホームページからもご覧いただけます。

ホームページアドレス <http://aichi-chijisen2019.jp/>

